



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

第57号

令和3年10月



ひろがる黄金色「実りの秋」
コンバインの音響く「収穫の秋」



発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392

Facebook



ホームページ



東近江市保健センターだより

コロナ禍の外出自粛の影響が出はじめていませんか？～それってコロナフレイル！～

「よくつまずく。」「飲み込みにくくなった。」「歩行スピードが遅くなった。」

心身が虚弱になり、要介護状態への坂道を転げていくように進むのが「フレイル」です。

家で長期間じっとしていると、筋力は低下し、食欲もなくなり、人と話さないで滑舌も悪化して、ますますしゃべりにくくなります。

☆大事ななのは、このようなサインを見逃さず、早めの対策を立てること！

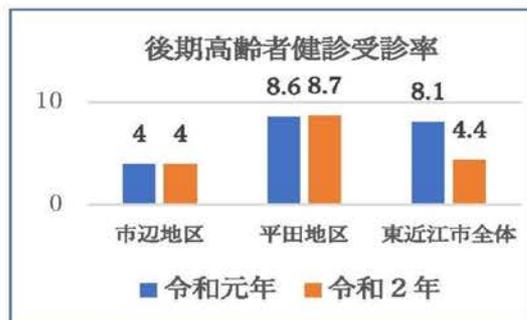
フレイルの段階は適切に対応することで、健康な状態に戻ることができる時期でもあります。

東近江市では、フレイル予防の一環として「パタカラ教室」を実施しています。フレイルかも…とお困りの方は、東近江市保健センター(電話 0748-23-5050 IP050-5801-5050)までご相談ください。



締め切り迫る！！

今年度の健(検)診は受診されましたか



市辺地区は、令和元年度から令和2年度にかけて受診率が大きく低下しています。過度な受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。コロナ禍での健康管理は重要です。

11月21日(日)、22日(月)に保健センターで特定健診、がん検診を実施します。

詳しくは、東近江市東近江保健センターまでお問合せください。

※特定健診は東近江市国民健康保険加入の方を対象としています。後期高齢者健診は、生活習慣病等で医療受診されていない方が対象です。

「減災連絡会議の発足にあたって」

減災連絡会議 座長 榎木 貞夫

平成28年に「市辺地区 減災のまちづくりプロジェクト」を立ち上げ、「しておいてよかったね」と云えるまちを目指し、約4年に亘り協議を重ねてきました。

この協議結果をより具体的に実践するため、自治会、自主防災組織を中心とする「減災連絡会議」の発足に向けて検討してまいりましたが、コロナ感染のため中断せざるを得ませんでした。

今年になって、災害対策の法改正が行われ、私達の取り組む中心である災害弱者の皆さんに対する避難支援個別計画作成について、行政の取り組みが変更になりました。

私達はこれを機に、去る7月28日、「減災連絡会議」を設立いたしました。

今後、「誰一人取り残さない」との理念のもと、皆さんとともに活動を進めていきたいと考えています。

令和3年度市辺れきし発見塾

歴史・文化部

8月22日、布施町公民館において、検温・三密対策実施のもと「布施神社の建築様式」-鎌倉時代（後期）についての講義及び現地説明会を開催しました。講師の村田信夫さんは布施神社の解体大修理の実務担当（元滋賀県文化財保護課）で講義の後の懇切丁寧な現地説明により理解し易かった。

- ① 神社建築の社殿の構成や本殿の歴史的建築形式に9形式あり、本殿は流造（ながれつくり）で日本の約6割が本様式です。
 - ② 建築の古さにより昭和25年に重要文化財に指定された。
 - ③ 布施神社本殿には春日大明神、日龍大権現、十禅師大権現の3棟あり一段高くなった所の覆堂の中に鎮座している。
 - ④ 屋根は柿葺き（こけらぶき）木材さわらの薄板と板葺股（いたかえるまた）の鎌倉期の珍しい手法を採用している。
- 今回の企画も31人の方の参加で、文化財の価値を再認識した「市辺れきし発見塾」となりました。



このまち「この人」

布施町 造園業「花祐造園」 西澤 傳治郎 さん

9月中旬西澤さん宅を訪問し、取材をさせていただきました。造園業のことではなく、“趣味”の「マジック」のことについてです。

西澤さんと「マジック」との出会いは、お孫さんに何か面白いものを見せて喜ばせたいとの思いからとのことです。以来、彦根の「小松マジック教室」へ月2回通い技の習得に努められました。

現在11年の経験を経て150以上のネタをもち日々練習をされています。大きなステージのデビューは、平成27年

11月17日八日市老人クラブ芸能発表会に出演された時で、素晴らしいマジックに拍手喝采でしたが、ご本人は大変緊張されておられたそうです。

現在では「ふれあいサロン」やあちこちのアトラクションへ出演依頼があり、その腕前は好評を博されています。なお依頼される場合は1ヵ月以上前にお願ひしたいということです。

取材の後「紐」を使った「マジック」を教えてくださいましたが私には素質がないようで（笑）。今後共益々のご活躍をお祈りしています。みんなで応援しましょう。



第8回 蒲生野 万葉短歌会 受賞作品紹介

令和3年度「第8回 蒲生野 万葉短歌会」において入賞された作品を紹介させていただきます。今回、一般・中学生・小学生の各部門に寄せられた短歌は県内外から一三四三首となりました。

一般の部

蒲生野大賞

早咲きの菜花の郷は春を呼ぶ比良の残雪琵琶に映して

滋賀県東近江市 山形 實

紫野賞

身ほとりを二回りしてゆく蝶のやさしく舞うからきつとあなただ

滋賀県東近江市 平田 三栄子

標野賞

万葉の歌に詠まれし想ひ草ススキの根元にひっそりと咲く

滋賀県東近江市 村田 淳子

優秀賞

臘夜の月に微熱を奪われて冷たき海に我が身傾く

東近江市立船岡中学校 二年 西田 颯月

特選いらのん賞

一角と二角の虫が寝み合い同じ土俵でいざはつけよい

東近江市立朝枝中学校 二年 山部 海月

特選いらのん賞

黒い雨水くれ水くれ水くれ位き叫ぶあの日の傘を学び受けつぐ

東近江市立船岡中学校 三年 木村 真里愛

小学生の部

優秀賞

あさがおのおはながかかれてたれができもうすぐおわらなつやすみかな

東近江市立五個荘小学校 四年 沖 亮佑

特選いらのん賞

なつやすみままのあたまにおいのつこのやさしいままに

東近江市立五個荘小学校 一年 川島 穂

特選いらのん賞

ほたうさんうえにあがっておほしさまよるのおさんばきてよかつたね

東近江市立八日市西小学校 一年 田中 樹

部会だより

歴史・文化部

今年度事業の一つである「千草街道を歩く」の下見を7月中旬に行ったところ、今年は長雨で道中、蛭や難所に悩まされ、今回は見送ることが賢明であると判断しました。

ついでには、これに代わるものを協議したところ、近江鉄道を利用して、近江の霊峰「飯道山ハイキング」(貴生川)を11月14日(日)に計画しました。

秋の一日、史跡が点在する山岳信仰の拠点を、一度、歴史探訪してみませんか。

詳細については、10月下旬にチラシを配布しますのでご覧ください。

健康・福祉部

◎10月9日(土)市辺グラウンドに於いて、72名の参加のもとで、市辺地区健康グランドゴルフ大会が開催されました。

成績結果は次の通りです。(敬称略)

○総合優勝 竹島 美智男(野口)

総合優勝者には初めての、まちづくり協議会長杯が授与されました。

○男子1位 竹島 美智男(野口) 2位 今井 肇(船岡)

3位 久保 安男(三津屋) 4位 苗村 幸男(布施)

5位 石間 勝巳(布引台)

○女子1位 西澤 美佐子(布施) 2位 谷 文子(駅前)

3位 小菅 美代子(西市辺) 4位 久保 恒子(三津屋)

5位 森 綾子(西市辺)

◎ご長寿ふれあいサロン(80歳以上対象)が12月1日(水)午後1時より、市辺コミセンで開催されます。

健康福祉部は昨年同様共催させていただきます。

自然・環境部

「残念! いも掘り中止」

園児の笑顔の思い浮かべながら植えたさつまいもが、うまく定着せず、部員達が持ち寄った苗での補植もうまく育ちませんでした。

ベテランの部員が心を込めて植えたのだから悪いはずはないのに、とても園児さんに楽しんでもらえる状態ではありません。天候の偏りで、照り降りの差がひどく、手入れとのミスマッチ? だったのでしょうか。

9月に入り、いも掘りの日程も決めねばならなくなり、まことに残念ながら、部員で持ち寄りたいもを園に届けることで、了解してもらいました。楽しみにしてくれていた園児さん、ごめんなさい。

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大が減少に転じたことから、9月30日で緊急事態宣言が、やっと解除となりました。お店の自粛や休業、行事の中止など、もう限界との声もあったため、何とか早く元の状態に戻って欲しいですね。

(T・K)

子ども健全育成部

子ども夢実現プロジェクトは、子ども達の夢を叶えることでみんなの笑顔を増やしたいという願いで立ち上げたプロジェクトです。

先日、子ども会や自治会の皆さまにご協力をいただき、いよいよ一步目を踏み出す事ができました。

「子ども達の夢」を募集したところ、コロナ禍の中で予想以上の夢が事務局に届きました。子ども達の大切な夢が少しでも実現出来るように、皆様のご協力をお願い致します。

届いた「夢」の一部を紹介します。今年度中に1つ以上必ず夢を叶えますね(^_^)

「横とび箱4段とべるようになりたい! 気球に乗りたい! 友達といっばい遊びたい! ダンスが上手になりたい! 鎧が着たい」など多数

また、11月開催の文化祭では、「おうちで縁日セット」を配布しますので、お楽しみに。



地域活力部

今年6月5日に地域活力部等総勢8名で、万葉の森船岡山にムラサキ15本植栽しました。

例年は8月上旬の時点で約半分は枯れますが、しかしながら本年は不思議にも全株生育しています。その理由は判りません。

この原稿を執筆している時は9月中旬です。台風が無ければ初冬に枯れ、来春には新芽が出る予定です。

なおこの秋には来年度船岡山に新たに植栽出来るように準備します。



安全・安心部

安全安心部は、夏期の防犯パトロールに参加しました。引き続き年末の防犯パトロールも参加予定です。

また、第一回「市辺地区減災連絡会議」を開催し、多くの方々に参加していただきました。会議では、これまでの「減災プロジェクト」の経緯と課題を全員で共有した後に行政側よりいわゆる「災害弱者」に対する今後の取組みについて説明していただきました。

今後の会議では、災害弱者への避難行動支援計画を具体的に作成していくこととなりました。コロナ禍で会議の開催自体に配慮が必要ですが、多くの方のご協力をお願いします。

最後になりますが、救命(AED)講習会の開催を年度末の2月頃に予定しています。皆様方の積極的なご参加をお待ちしています。